

科 目 名

地学実験

Experimental Earth Science

3年 前期 2単位 選択

堀川治城

概 要

地学現象を理解する一助として、基礎的実験を行う。主な内容は、①地質の層序・構造等を知るための地学的処理、②地史等を推定するための地質図学、③岩石・鉱物の肉眼観察、④化石の観察、さらに、⑤地学と深く関連する熊本の歴史上の災害等も取り上げる。

目 標

中学校2分野地学領域の具体的教材を取り上げ、それらに関する基礎実験・実習を行う。

- (1) 精度の高い、実験・観察・実習
- (2) 完成度の高いレポート、作品の提出

授業計画

- 1 ガイダンス
- 2 地形図
 - (1) 模式地図による地形図の読み方
 - (2) 実際の地図による地形断面図の作成
- 3 気象
 - (1) 天気図の書き方・読み方、四季の天気変化
 - (2) 気象通報による天気図の作成
- 4 野外学習
 - (1) 地質調査の方法
 - (2) 地質調査
 - (3) 縄文海進
- 5 岩石と鉱物
 - (1) 堆積岩・火成岩の観察
 - (2) 造岩鉱物の観察
 - (3) 岩石命名テスト
- 6 化石
 - (1) 示相化石と示準化石
 - (2) 貝化石・植物化石・微小化石の観察
- 7 地震・地震津波と高潮
 - (1) 地震
 - (2) 地震津波と高潮

※上記各項目は、地学実験の主な内容を示したもので、実験の順や回数ではない。

授業方法

各項目ごとに、内容の説明を行ったのち、実験・観察・実習を行う。授業の目的のうえからレポート・作品の提出を求める。

評価方法

レポートや作品を80、定期試験20の割合で判定する。

教 材

プリント資料、標本、他

履修上の注意

- (1) 学習内容や方法の説明のもとに、各実験・実習を行う。
- (2) 実験・実習には、各自の準備物が必要となる。忘れ物がないようにする。